

令和2年2月吉日

ごあいさつ

鈴鹿医療科学大学

学長 豊田長康

本学は、医療福祉専門職の育成とその地位向上を目指し、平成3年（1991年）に日本で最初の4年制の医療系大学として、三重県鈴鹿市に設立されました。当初2学部4学科から始まった大学が、現在では4学部9学科12専攻となり、名実ともに医療系の総合大学に発展しました。

以来、四半世紀を超えて「科学技術の進歩を真に人類の福祉と健康の向上に役立たせる」を建学の精神とし、「知性と人間性を兼ね備えた医療・福祉スペシャリストの育成」を教育理念に掲げ、地域から真に求められる医療・福祉専門職を育成してきました。

具体的な教育目標としては

高度な知識と技能を修得する

幅広い教養を身につける

思いやりの心を育む

高い倫理感を持つ

チーム医療に貢献する

の5つを掲げ、医療の高度化への対応だけではなく、コミュニケーション力や倫理観の涵養など、現場の「チーム医療」に貢献できる人材の育成に努めています。

今後も、病院・施設・企業の皆様からご指導をいただき、保健・医療・福祉の現場からのご期待に沿える人材の育成に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。